

India Weekly

2018年11月5日



(対象期間：2018/10/29～11/2)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2018年11月2日)



【株式市場】

前週末にインド準備銀行（中央銀行、RBI）が11月の国債買入れオペの予定額を発表して流動性懸念が後退したことなどから、週初のインド株式市場は上昇しました。その後は利益確定売りに押される場面もありましたが、2日には米中の貿易摩擦懸念の緩和を受けてアジア株式市場が上昇する中でインド株式市場も上昇し、週間では大幅高となりました。

2018/10/26	2018/11/2	変化率
33,349.31	35,011.65	+4.98%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年11月2日)

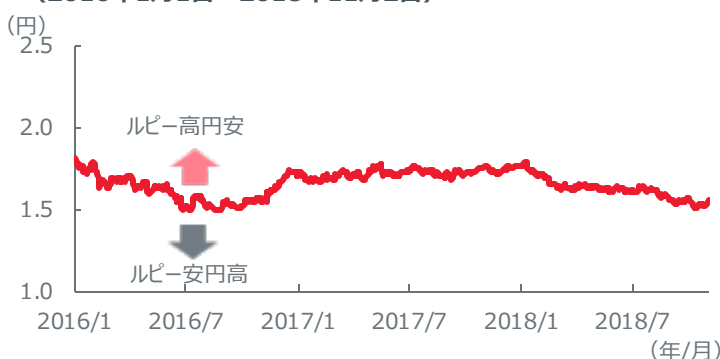


【債券市場】

前週末に11月の国債買入れオペの予定額が発表されたことが好感されて、週初10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。その後、週半ばにインドルピーの一時的な下落を受けて10年債利回りは上昇（価格は下落）しましたが、週末にかけて再びルピーが上昇したことから10年国債利回りは再び低下しました。

2018/10/26	2018/11/2	変化幅
7.876	7.781	-0.095

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年11月2日)



【為替市場】

RBIの独立性を巡り、政府との関係悪化懸念がインドルピーの重石になる場面もありましたが、原油価格の下落が支援材料となり、週間では対米ドルで上昇しました。また、円が対米ドルで下落したことから、対円でも上昇しました。

2018/10/26	2018/11/2	変化率
1.526	1.557	+2.02%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することをご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号ノ加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

